

春日井市社会福祉協議会 福祉体験学習（地域活動向け）プログラム一覧

令和7年5月1日現在

講座名	内容	実施者	時間	場所	対応可能人数	準備が必要なもの	社協での物品借用	事前の打ち合わせ	実費弁償	その他
知的障がい・発達障がい疑似体験プログラム	知的障がいや発達障がいのある子どもたちの行動や感じ方を疑似体験します。	春日井キャラバンさぼてん隊	40～60分	プロジェクターが使える部屋（要相談）	10～50人（相談可）	ホワイトボードまたはマグネットが使用できる黒板、スクリーン、マイク、スピーカー、おり紙、使い捨てのビニール手袋	不要	1か月前に面談で（場所の確認も含めて）	要相談	
シルバー疑似体験	重りや装具を装着して、買い物や着替え等の体験をします。	シルバー疑似体験ボランティアシデコブシ	40～60分	要相談	10～40人	筆記用具、メモ用紙など	シルバー疑似体験セット	1か月前までに電話で	講師2～3人×2,000円	
車いす体験	基本的な介助・操作方法を学ぶとともに、当事者の経験談等を聞きます。	当事者+車いすボランティア	45～100分	体育館（要相談）	10～40人	パイプいすまたはコーン	車いす（4～5人に1台）	1か月前までに電話で	講師3人×2,000円	
要約筆記	聴こえにくい人に話しことばを文字で伝える方法を学び、筆談の体験をします。	要約筆記春日井ブレンド	30～60分	要相談	4人以上	OHC、プロジェクター、ホワイトボード、コピー用紙、ペン	OHC、プロジェクター（必要であれば）	1か月前までに電話で	講師2～3人×2,000円	OHCの使用については、事前打ち合わせで調整します
手話	聴こえないと不便なことを考えてもらい、手話、口話、身振りなど聴こえない人とのコミュニケーション方法を学びます。	春日井市聴覚障害者福祉協会	45分～	要相談	要相談	マグネットが使用できる黒板またはホワイトボード	聴覚障がい者用時計	1か月前までに面談で	要相談	講師は2人（聴覚障がい者1人、手話通訳1人）
視覚障がい当事者の講話①	当事者から普段の生活のお話を聞いたり、ピアノの演奏を披露してもらいます。	当事者	60～90分	問わない（ピアノがあればなおよい）	4～40人	事前打ち合わせで確認	不要	1か月前までに電話で	1講座につき4,000円～+交通費	ピアノが無くても対応可 最寄駅までの送迎が必要
視覚障がい当事者の講話②	目隠しをしてじゃんけんや散歩をし、当事者が生きる上で大切にしていること等を聞きます。	当事者	50～100分	勝川駅から車で20分以内の場所	4～50人 小学3年生以上	目隠しできるもの（マスク等）	不要	1～2か月前にzoomか電話で	1講座につき5,000円～	オンライン講座可能
点字	点字の仕組みやルールを学び、点字器を使って自分の名前を書きます。	点訳ボランティア春点	問わない	問わない	問わない	人数分の資料	点字版等	1か月前に電話で	実費（点字用紙1人10円）、交通費は要相談	
ガイドヘルプ	白杖や点字ブロックの体験をしたり、視覚障がい者に役立つ物品の話の話を聞きます。	ガイドヘルプ絆	60～120分	要相談	20～40人（要相談）	机4、椅子2～4、ホワイトボード、パソコン、プロジェクター、スクリーン	白杖、点字ブロック、視覚障がい者用日常生活用具	1か月前に面談で	講師2～4人×2,000円	
赤ちゃんとのふれあい＆お世話体験	現在子育て中の保護者から赤ちゃんや子育てについて話を聞いたり、赤ちゃんに触れ合いをします。	子育て疑似体験ボランティアほか	40～50分	ホールのような広い場所が望ましい	20～30人	スクリーン、パソコン、プロジェクター、音量が大きく流れるラジカセ、計算問題等の用紙、マイク	赤ちゃんの人形	1か月前に電話かメールで	講師2人×2,000円	



春日井市社協
ボランティアセンター
マスコットキャラクター
「ぼらら」

申し込み、お問い合わせは地域支援課まで

Tel : 0568-85-4321

Mail : chiiki-fukushi@haru-syafuku.or.jp